

## (厚生労働省) 全体ヒアリング概要

日時：平成21年11月5日(木)

場所：合同庁舎4号館4階第4特別会議室

聴取者：有識者議員 相澤議員、本庶議員、奥村議員、白石議員、青木議員  
内閣府 藤田政策統括官、梶田審議官、岩瀬審議官、大江田審議官、  
須藤参事官、更田企画官

説明者：厚生労働省 谷口大臣官房技術総括審議官

### 【相澤議員】

厚生労働省の科学技術関連以外の他の分野の予算要求の状況はどのような状況か。

### 【厚生労働省】

予算全体に関する指示としては、独立行政法人に関連する予算について節約に取り組むようにという指示があった。

### 【相澤議員】

その中で科学技術関連予算は、比較的守れたという状況か。

### 【厚生労働省】

そのとおり。

### 【本庶議員】

国立高度専門医療センターが独立法人化することにより、関連の予算が増えているが、個別に見ると減っている機関もあるがどういうことか。

### 【厚生労働省】

単年度の施設整備が終了したことによる減額の影響が大きい機関もある。

### 【本庶議員】

既に独法化されている基盤研の予算要求額は15%減になっている。

### 【白石議員】

厚生労働省の科学技術関係予算の23%増額要求は、これまで表に出ていなかったものが出てきたということか。

### 【厚生労働省】

国立高度専門医療センターが独立法人化され、一般会計の運営費交付金となるためであり、端的にいうとそういうことになる。

以上